

環境マネジメントの認証取得 月2回、会社周辺清掃も

エイゼットソリューション



M-EEMSの登録証を手坪井社長ら会社の皆さん

尾鷲市栄町の「エイゼットソリューション」(坪井常弘社長)が一日、県の環境マネジメントシステム「M-EEMS」(通称・ミームス)の認証を取得し

た。

環境負荷の低減に関する規格ではISO14001が知られるが、手続きが煩雑なため、取得は大企業に限定されがち。M-EEMSはISO14001と同一規格だが、中小企業でも取得しやすいように審査項目や書類の数を絞り込み、取得までの経済的、人的負担を大幅に削減したものだ。

同社はレーザープリンターのリサイクルトナーの販売とコピー機の販売、修理を業務の二本柱としている。

リサイクルトナーは使用済みのトナーカートリッジを回収して分解清掃し、必要に応じて部品交換も行う、印刷枚数に応じたトナ

ーを充てん、再生する。インターネット販売で全国展開しているが、そうした環境にやさしいリサイクルトナーを販売する責任において自社も環境負荷をかけない業務活動でなければならぬと、M-EEMSの認証取得を目指し、現在地に社屋を移転した昨年七月を機に、八月一日に「環境宣言」をして、M-EEMSの規格運用マニュアルに基づき、社屋の室温設定や燃料費、事務用紙の使用量削減などを実行に移してきた。

坪井社長は国際標準化機構(ISO)コンサルタントの資格を持っていたことから、同社を立ち上げた約六年前、ISO関係の仕事をはじめたことがある。そうした関係で、環境マネジメントに意欲的で、社屋移転を機に取り組み、M-EEMSの審査をへて認証を取得した。

同社は環境管理の重点テーマの一つに「会社周辺の清掃」も掲げており、隔週土曜日の毎月二回、栄町の商店街通りから駅前商店街、紀望通りにかけての清掃活動も行っている。坪井社長は「環境活動は継続することが大切。近所の人から声をかけてくれ、これが一番の励みになります。実際にやってみて、捨てられたたばこの吸殻の多いことに気づいた」と話し、社員たちが環境問題などに向き合い、積極的に考えたり行動

すをより高めた効果も強調する。

M-EEMSの認証取得は、尾鷲市では同社が初めて。